各都道府県区市町村教育委員会教育長 様 各国立大学法人・公立・私立中学校長 様 各 中 学 校 技 術 ・ 家 庭 科 担 当 者 様 関 係 各 位

全九州中学校技術·家庭科教育研究協議会会 長 池江 浩一郎 第66回九州地区中学校技術·家庭科教育研究会大会 大会運営委員長 亀 谷 勝 弘

第 66 回 九州地区中学校技術·家庭科教育研究大会 第 59 回 福岡県中学校技術·家庭科研究大会

福岡大会のご案内(最終案内)

このたび、第60回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会を福岡県で開催することになりました。本県では、『未来を見据え、生活を工夫し創造する資質・能力を育てる技術・家庭科教育』を研究主題に学習活動を展開し、本教科の一層の充実を目指して研究を進めてまいりました。

この機会に多くの皆さま方にご参加いただき、ご意見、ご指導を賜りますようご案内申し上げます。

大 会 開 催 要 項

1 主 催 全日本中学校技術・家庭科研究会

全九州中学校技術・家庭科教育研究協議会

福岡県中学校技術・家庭科研究会

2 後 援 福岡県教育委員会

福岡市教育委員会 北九州市教育委員会

久留米市教育委員会 大牟田市教育委員会 広川町教育委員会

みやま市教育委員会 大木町教育委員会

福岡県中学校校長会 福岡県教育文化奨学財団

福岡県産業教育振興会 公益財団法人 日本教育公務員弘済会福岡支部

公益社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会

3 期 日 令和4年10月31日(月)~11月2日(水)

4 日 程·会 場

〇 10月31日(月) 【理事会】ホテルニュープラザ久留米

〇 11月 1日(火) 【分科会】第1分科会 広川中 第2分科会 田隈中

第3分科会 高田中 第4分科会 大木中

9:00	9:30	9:45	10:3	5 10:50	0 12:00	13:00	15:30	16:00	16:20
	受付	オリエンテ ーション	公開授業	休憩	授業研究会	昼食	研究発表 研究協議	指導助言	閉会

〇 11月 2日(水) 【全体会】石橋文化センター

9:00	0 9:30) 10:00) 11:00) 12:00	0 12:20
	受付	開会行事	研究発表	指導講評	閉会 行事

5 研究主題 『未来を見据え、生活を工夫し創造する資質・能力を育てる技術・家庭科教育』 ~未来と対話する場を設定した授業展開を通して~

6 主題設定の理由

科学技術のめざましい発展に伴い、生活は豊かで便利なものへと変化してきた。これらは、生活を豊かにしたいという人間の夢を科学技術が実現してきた結果である。しかし、科学技術の発展は負の側面も生み出した。地下資源とエネルギーの大量消費、環境汚染等といった直接的な問題や、生産年齢人口の減少やグローバル化、少子高齢社会の進展等の問題も発生し、記録的な豪雨災害や気温上昇、そして新型コロナウイルス感染症対策等新たな問題が山積している。

そのような中、経済発展と社会的課題の解決を両立する、我が国が目指すべき未来の姿として Society5.0 が提唱されている。文章や情報を正確に読み解き対話する力、科学的に思考・吟味し活用する力、価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力と新たな社会を牽引する人材が求められている。

これらの現状を受けて、平成二十九年度告示の新学習指導要領では、身に付けた知識・技能をどのように社会や生活の中で生かすかという思考力・判断力・表現力等や学びに向かう力・人間性の育成の重要性が示されている。これまでの知識・技能の習得に重点を置く学習指導ではなく、身に付けた力を実際の生活やこれからの社会の中で発揮していこうとする資質・能力の育成に重点を置く学習指導が求められている。そこで、本教科のねらいを踏まえ、未来のために必要な課題を見出し、課題解決のために生活を工夫し創造することができる生徒を育てたいと考えて本研究主題を設定した。

7 講師

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 情報教育振興室 教科調査官

国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

渡邊 茂一 様

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

熊谷 有紀子 様

8 公開授業・研究発表・指導助言

第1分科会(技術分野 Α材料と加工 Β生物育成)	第2分科会(家	家庭分野 B衣食住の生活)	
授業者	B 生物育成の技術 西木 崇(広川町立広川中学校)	授業者	B 衣食住の生活 今別府 りか(大牟田市立田隈中学校)	
発表者	①福岡県 A 材料と加工の技術 守江 達彦(那珂川市立 那珂川南中学校) ②沖縄県 A 材料と加工の技術 阿波根 欣(うるま市立彩橋中学校)	発表者	①福岡県 B 衣食住の生活 瀬口 智子 (北九州市立高生中学校) 波多野 亜未(北九州市立菊陵中学校) ②鹿児島県 B 衣食住の生活 前田 李恵(鹿児島市立南中学校)	
第3分科会(技術分野 C エネルギー変換 D 情報)	第4分科会 (家庭分野 A 家族・家庭生活 C 消費生活・環境)		
授業者	C エネルギー変換の技術 水門 博一(みやま市立高田中学校)	授業者	C 消費生活・環境 井上 百合恵 (大木町立大木中学校)	
発表者	①福岡県 D 情報の技術 藤川 満久(福岡市立原中央中学校) ②佐賀県 C エネルギー変換の技術 富永 修(鹿島市立西部中学校)	発表者	①福岡県 A 家族·家庭生活 松尾 慶子(鞍手町立鞍手中学校) ②宮崎県 C 消費生活·環境 河野 萌木(延岡市立東海中学校) 川添 菫 (延岡市立土々呂中学校)	
紙上発表	大分県 技術 A 材料と加工の技術 石田 誠一(竹田市立都野中学校)	紙上発表	長崎県 家庭B 衣食住の生活 本山 貴美(佐世保市立日宇中学校)	

9 指導助言者

分科会	指導助言者
1	福岡教育大学技術教育講座 教授 平尾 健二
l	福岡県教育委員会 指導主事 野坂 稔
2	福岡教育大学家政教育講座 特命教授 甲斐 純子
	北九州市立教育センター 指導主事 渡辺 洋子
3	福岡教育大学技術教育講座 准教授 石橋 直
3	福岡市教育委員会 教育 ICT 推進課長 永田 朗
4	福岡教育大学家政教育講座 准教授 奥谷 めぐみ
4	南筑後教育事務所 主任指導主事 日巻 律子

10 全体会発表

① 福岡県中学校技術・家庭科研究会 松島 光(小郡市立小郡中学校) ② 熊本県中学校教育研究会技術·家庭部会 井上 竹久 (合志市立合志楓の森中学校)

11 大会参加費 参加費(資料代を含む)400円 昼食代(希望者)1000円

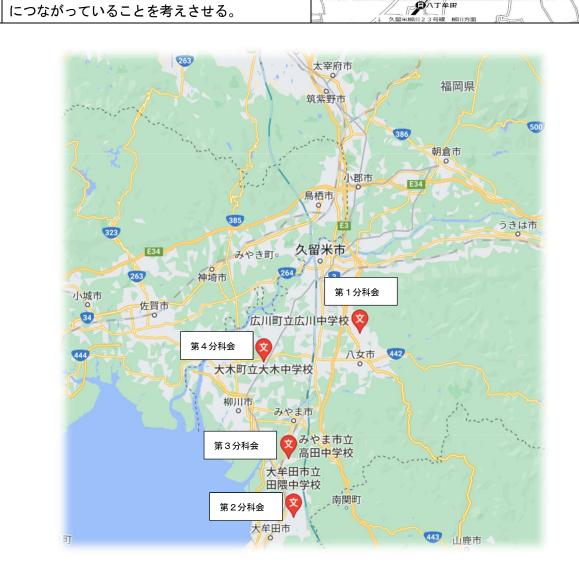
12 大会事務局

役職・氏名	所 属	所 在 地	電話・FAX・E-mail
福岡大会運営委員長 亀谷 勝弘	田川市立 後藤寺小学校	〒826-0027 福岡県田川市 宮尾町1-9	TEL 0947-44-0124 FAX 0947-44-5634
福岡大会事務局長 池田 篤史	糸島市立 前原中学校	〒819-129 福岡県糸島市 篠原西二丁目2番1号	TEL 092-322-2038 FAX 092-324-5261 E-mail parco@d1.dion.ne.jp

13 分科会案内

第1分科会		技術分野:[3 生物育原	贞の技術	広川町立広川中学校
授	業者	西木 崇	学年	2年	
題	材名	作物の栽培	き技術と問題	題解決	広川IC A TOTAL OF THE STATE OF T
	資源を有効に活用する方法について再生野菜				
		ベジタブル)を育成			1業団地入口
授		こついて学習する。			
授業の		使い、2回目の育り			
の terr		て小集団で意見交流			
概要		易を設定する。ま ⁷			◎ 広川中学校
		収穫できることに	_		川瀬
		生物育成の技術を決			
		していこうとする			
第2分科会家庭分野:B 衣食住の生活			B 衣食住	の生活	大牟田市立田隈中学校
		13.1%=7.1 = 1		~ 1	八十四市立田版十八人
	業者	今別府 りか	学年	2年	↑ 208号線 福岡方面
授			学年	2年	↑ 2.0.8号線 福岡方面
授	業者 材名	今別府 りか	学年 食生活をめ	2年 ざして	
授	業者 材名 大きな	今別府 りか 持続可能な	学年 食生活をめ る食品廃棄	2年 ざして を念頭に、	208号線 福岡方面 銀水駅前
授題	業者 材名 大きた 環境に配 食生活の	今別府 りか 持続可能な は問題となってい。 記慮した食生活の記 の工夫と実践をね	学年 食生活をめる食品廃棄 果題と解決 いとし、	2年 ざして を念頭に、 を目指した 身近な牛乳	↑ 2.0 8号線 福岡方面 銀水駅前
授題	業者 材名 大きた 環境に配 食生活の を取り	今別府 りか 持続可能な は問題となっている 記慮した食生活の記 の工夫と実践をねる 上げ、授業を展開	学年 食生活をめる食品廃棄 果題と解決 いとし、 していく。	2年 ざして を念頭に、 を目指した 身近な牛乳 牛乳パック	208号線 福岡方面 銀水駅前 銀水駅前
授題	業者 材名 大きた 環境に配 食生活の を取り	今別府 りか 持続可能な は問題となってい。 記慮した食生活の記 の工夫と実践をね	学年 食生活をめる食品廃棄 果題と解決 いとし、 していく。	2年 ざして を念頭に、 を目指した 身近な牛乳 牛乳パック	↑ 208号線 福岡方面 ② 銀水駅前 ② 銀水 □ 銀水 □ 銀水 □ 銀水 □ 銀水 □ 銀水
授題	業者 材名 大きた 環食生活の を陳列	今別府 りか 持続可能な は問題となっている 記慮した食生活の記 の工夫と実践をねる 上げ、授業を展開	学年 食生活をめる 食品廃棄 果題と解決 っていいく。 ポイントに	2年 ざして を念頭に、 を目指した 身近な牛乳 牛乳パック ついて意見	208号線 福岡方面 銀水駅前 銀水駅前
授題	業者 材名 大境生取陳流食を を 変残 の 残食 の 残食 の 残食 の 残食	今別府 りか 持続可能な お問題となっている 記慮した食生活の記した実践をねらと 大援業を展開 まから選ぶときので 場を設定したり、「 素を設定したり、「 素を誤したり、「 またりを またり	学年 食生活を発 る食品といて はイン はイン で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	2年 さつで を目がいた を目がいれた はいいで はいいで はいいで とで、 とで、	② 208号線 福岡方面 ② 308号線 福岡方面
授題	業者 材名 大境生取陳流食を を 変残 の 残食 の 残食 の 残食 の 残食	今別府 りか 持続可能な は問題となっている 記慮した食生活の記 の工夫と実践をねる とげ、授業を展開 開から選ぶときのな 場を設定したり、「	学年 食生活を発 る食品といて はイン はイン で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	2年 さつで を目がいた を目がいれた はいいで はいいで はいいで とで、 とで、	② 2 0 8 号線 福岡方面
授題	業材 君名 大境生取陳流食で 残きで 残きで で残きで で残きで での調食	今別府 りか 持続可能な お問題となっている 記慮した食生活の記した実践をねらと 大援業を展開 まから選ぶときので 場を設定したり、「 素を設定したり、「 素を誤したり、「 またりを またり	学年 食生活を まり を き き き き き き き き き き き き き き き き き き	2年 ざる目で を き き き き り り り り い い り り り り り り り り り り	② 208号線 福岡方面 ② 308号線 福岡方面

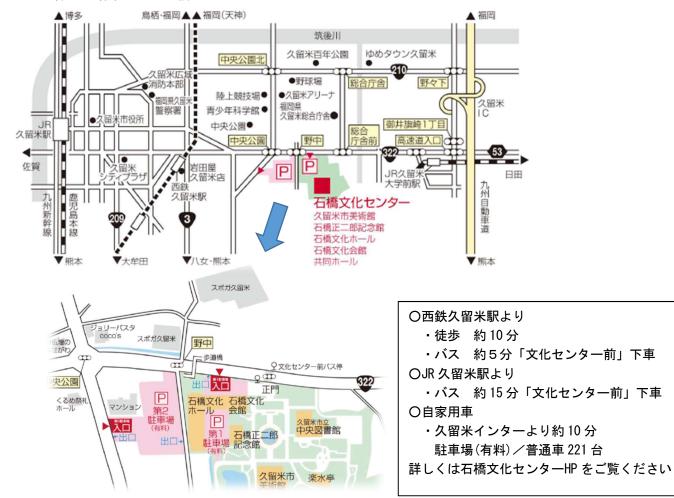
第3	分科会	技術分野:C	エネルギー	-変換の技術	みやま市立高田中学校
授	業者	水門 博一	学年	2年	/ 1 2 0 9 号線
題	材名	よりよいエネ	トルギー変	換の技術	福岡方面
	前時を	までに電気エネル	ギーの恩恵	と課題から	
	エネルニ	ギー変換の功罪に [・]	ついて意見	.交流を行	
+並	い、効率	率について考えて	きた。本時	は4種類の	
授業	異なる技	支術を用いた製品 [・]	で湯沸かし	実験を行	
の	い、エス	ネルギー変換効率(の考察を行	[·] う。小集団	
概要	で意見る	をまとめ全体で発	表をする場	を設定し、	●高田中学校
安	各機器(D特徴を知らせな:	がら内容を	·深めること	6
	で、こオ	1からもよりよい	技術が造ら	れていくこ	
	とを理解	解させる。			
		11			↓ 209号線 熊本方面
第4	分科会	家庭分野:「	D 消費生活	舌·環境	大木町立大木中学校
	分科会 業者) 消費生剂 学年	舌·環境 2年	
授		家庭分野:[井上 百合恵	1	2年	大木町立大木中学校
授	業者 材名	家庭分野:[井上 百合恵	学年 3消費を目	2年 指そう	大木町立大木中学校
授	業者 材名 地球班	家庭分野:[井上 百合恵 エシカルが	学年 3消費を目 した責任	2年 指そう ある消費者に	大木町立大木中学校
授	業者 材名 地球球 なること	家庭分野:[井上 百合恵 エシカルな 環境や社会に配慮	学年 3消費を目 した責任も 5.ちにできる	2年 指そう ある消費者に ることを考え	大木町立大木中学校
授	業者 材名 地球球 なること させる。	家庭分野:[井上 百合恵 エシカルな 環境や社会に配慮 とを目指し、自分な	学年 は消費を目 した責任も ちにできる けるエシカル	2年 指そう ある消費者に ることを考え ル消費の具体	大木町立大木中学校
授業の	業者 材名 地球球 なること させる。 例につい	家庭分野: [井上 百合恵 エシカルな 環境や社会に配慮 とを目指し、自分な 衣・食生活におけ	学年 は消費を目 した責任を ちにでき けるエシカル	2年 指そう ある消費者に ることを考え ル消費の具体 意見を発表さ	大木町立大木中学校
授業の	業者 材名 地球で なること させる。 例につい せ、それ	家庭分野:[井上 百合恵 エシカルた 環境や社会に配慮 とを目指し、自分た 衣・食生活におけ	学年 は消費を目 した責任を っちにでき けるエシカル 団ごとの意 をの場を設	2年 指そう ある消費者に ることを考え ル消費の具を 意見を発表さ 定し内容を深	大木町立大木中学校
授業	業者 材名 地るこう。 りせ、そいく	家庭分野:[井上 百合恵 エシカルな 環境や社会に配慮 とを目指し、自分た 衣・食生活におけ いてまとめた小集 に対する質疑応答	学年 は消費を目むした責任を したするエシカル・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2年 指そう ある消費者に ることで で で で で 見 を 見 を 見 を 見 を 見 を 見 を り え に れ 消費を 見 を り る に り で り り り し り り し う し う し う し う し う し う し う	大木町立大木中学校
授業の	業者 材名 地るせにそのし せ、そいで 費にされ	家庭分野: [井上 百合恵 エシカルな 環境や社会に配慮 とを目指し、自分だ 衣・食生活におけ いてまとめた小集 に対する質疑応答 く。これからの生活	学年 は消費を目した責任を たったにできる。 けることの意 いるでもの場をできる。 ででででででででできる。 でででででででできる。 ででででできる。	2年 指そう ある消費者者 るに消費をの発容の でである。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	大木町立大木中学校



※分科会会場までのシャトルバスを準備する予定です。出発時間は参加券郵送時にお知らせいたします。

第1分科会: JR 筑後船小屋駅→広川町立広川中学校 第3分科会: JR 筑後船小屋駅→みやま市立高田中学校 第4分科会: JR 筑後船小屋駅→大木町立大木中学校 第2分科会: JR 大牟田駅→大牟田市立田隈中学校

14 全体会会場案内 石橋文化センター



会場所在地等

	学校名等	郵便番号	住所	電話番号
第1分科会	広川町立広川中学校	834-0112	福岡県八女郡広川町大字久泉 837	0943-32-0132
第2分科会	大牟田市立田隈中学校	837-0916	福岡県大牟田市大字田隈 338	0944-53-6040
第3分科会	みやま市立高田中学校	839-0223	福岡県みやま市高田町岩津 326	0944-22-5411
第4分科会	大木町立大木中学校	830-0417	福岡県三潴郡大木町大字上八院 1234	0944-32-0493
全体会	石橋文化センター	839-0862	福岡県久留米市野中町 1015	0942-33-2271

15 大会申込みについて

(1) 福岡県外からの参加者

○ 参加者個人様 : 各県事務局に直接お申込ください。

提出物 ① 参加申込書 (郵送またはFAXまたはGoogleform)

② 諸経費(振込先 各県事務局:申込用紙に記載)

※ 振込手数料は各自ご負担をお願いします。

申込締切 令和4年9月20日(火)

※ 大会開催2週間前を目安に、福岡県事務局より参加券、弁当引換券

等を送付いたします。

○ 各県事務局様 : 別紙の申込書に必要事項を記入の上、福岡県事務局へメールでご送付ください。

諸経費も各県で一括してお支払いください。振込手数料は各県事務局でご負担を

お願いします。

申込締切 令和4年9月30日(金)

(2) 福岡県内の参加者

○ 参加者個人様 : 各地区事務局長に直接お申込ください。

提出物 ① 参加申込書(郵送またはFAXまたはGoogleform、できるだけ

Googleformをご利用ください。)

② 諸経費(振込先 福岡県事務局:申込用紙に記載)

※ 振込手数料は各自ご負担をお願いします。

申込締切 令和4年9月12日(月)

※ 大会開催2週間前を目安に、福岡県事務局より参加券、弁当引換券

等を送付いたします。

○ 各地区事務局長様 : 別紙の申込書に必要事項を記入の上、福岡県事務局へメールでご送付ください。

申込締切 令和4年9月20日(火)

(3) 県内外共通申し込みフォーム

Google フォーム URL: https://forms.gle/Cc6xz8fg27ekGqL99



(4) その他

今大会では、宿泊等のご案内をしておりません。申し訳ありませんが各自でご準備をお願いします。 ご不明な点がありましたら、大会事務局まで連絡ください。